

資料 1

平成 27 年度江南区郷土資料館実施予定事業

①昔話りの会（継続）

毎月第 4 土曜日 横越語り部サークル

②江南区郷土史講座（継続）

5 月～8 月、月 1 回 4 回シリーズ 曾野木地区 講師 野上正栄氏

③江南区俳句展（継続）

6 月予定 市民から作品を募集

④縄文火起こし体験教室（新規）

7 月下旬に、条件が整えば開催予定

④勾玉づくり教室・縄文土器づくり教室（継続）

勾玉は 8 月上旬。縄文土器は 8 月下旬

⑤館所蔵資料及び江南区住民の所蔵する文化財（古文書・書・画類）の燻蒸（継続）

8 月下旬ないし 9 月上旬 「区だより」等で広報する。

⑥移動美術館（継続）

9 月上旬から開催予定。新津美術館主催・江南区郷土資料館協力事業

⑦江南区郷土資料館歴史講座（新規）

10 月 or 11 月 演題・講師未定

亀田郷にかかわりなく広く生起した歴史的事象について語ってもらうもの

⑧「江南区の隠れたる名品展 II」（継続）

1 月～2 月 企画展開催にあたり「区だより」等で広報し、出品をお願いする。

⑨竹とんぼづくり教室（新規）

3 月の学年末休業日を利用して、小学校生徒を対象として開催する。

講師 阿部誠也氏

以上のほか、単発的に展示室 I・II の大展示棚に和田和之氏所蔵作品（和田大明・笠原
軻などの作品）を展示する。

【今後の江南区郷土資料館を応援する会の活動について】

1. 江南区郷土資料館運営協議会と統合した後の会の名称について

→名称は現在の「江南区郷土資料館を応援する会」を継続して使用します。

2. 統合した会の活動内容について

- ・資料館のガイドボランティア（特に小・中学生が授業で来館した際）
- ・地域の宝の掘り起こし、資料収集
- ・文化財所蔵者等の情報提供
- ・展示内容の検討・製作及び展示品の移動
- ・勉強会・講座の講師 等
- ・勾玉づくりなど、体験会のサポートスタッフ

3. 検討課題

- ・今後も定期的に会合を持つかどうか
- ・ボランティアスタッフジャンパーの作成について

これ以外にも、今後の活動について忌憚のないご意見をお願いいたします。

江南区郷土資料館活動報告

1. 平成26年度 郷土資料館実施事業

行 事 名	開催日(期間)	参加者・来館者数
【講座等】		
○江南区郷土史講座	5月から8月の第4月曜日	126名
○ 勾玉づくり体験教室(小学生を対象)	8月6日(水)	13名
○ 縄文土器づくり体験教室(中学生以上対象)	8月20日(水)	12名
○ 昔語りの会	毎月第4土曜日	210名(4月~2月)
○ 古文書学習会・研修会	毎月第3or4木曜日	132名(4月~2月)
【展示会等】		
○ 新潟地震写真展	6月4日(水)~7月31日(木)	2,496名(累計)
○ 災害写真展(総務課主催)	8月3日(日)	113名
○ 新潟地震ビデオ上映会(公民館共催)	8月23日(土)~8月31日(日)	69名(累計)
○ 江南区俳句展(地域課主催)	6月28日(土)~7月20日(日)	1,080名(累計)
○ 武石邦雄氏作中世絵図展	8月4日(月)~8月21日(木)	901名(累計)
○ 砂崩地蔵菩薩(旧亀田町文化財指定第1号)・書画展	9月6日(土)~9月24日(水)	1,156名(累計)
○ 新津美術館所蔵品による「移動美術館」(新津美術館主催)	9月9日(火)~9月23日(火)	1,083名(累計)
○ 亀田文化協会美術展(亀田文化協会主催)	11月1日(土)~11月3日(月)	300名(累計)
○ 中学生俳句展(亀田図書館主催)	11月6日(木)~11月27日(木)	917名(累計)
○ 水郷の花嫁さんは舟で行く写真プロジェクト(横越出張所主催)	12月1日(月)~12月22日(月)	810名(累計)
○ パネル展「阿賀野川と銅山、ダム、そして高度成長の果てに」(財)あがのがわ環境学会主催	1月7日(水)~1月22日(木)	709名(累計)
○ 江南区の隠れたる名品展	1月7日(水)~2月5日(木)	1,156名

2. 平成26年度 郷土資料館入館者数

○ 入館者総数(4月~3月14日)	13,787名
○ 学校関係入館者数	645名
○ その他の団体入館者数	133名

3. 平成26年度 郷土資料館団体見学内訳

【学校の見学】

○ 県立新発田南高等学校1年生	9月8日(月)	36名
○ 中央区・女池小学校4年生	9月22日(月)	135名
○ 江南区・早通小学校2年生	10月2日(木)	32名
○ 西区・五十嵐中学校1年生	10月16日(木)	35名
○ 江南区・亀田西小学校3年生	11月12日(水)	124名
○ 北区・早通南小学校3年生	12月4日(木)	116名
○ 新潟産業大学学生	12月13日(土)	8名
○ 東区・牡丹山小学校3年生	1月13日(火)	138名
○ 中央区・新潟工科専門学校生	2月6日(金)	21名

【主な一般団体見学】

○ 長岡市まちづくり中心市街地活性化推進委員会	5月13日(火)	13名
○ 西区・平島いきいきキサロン	6月22日(日)	25名
○ 五泉市役所職員	8月4日(月)	23名
○ 老人ホーム新寿園	9月8日(月)	11名
○ 新発田図書館職員	10月27日(月)	12名
○ 福島県田村市役所職員	11月13日(木)	12名
○ 東区・ホームハート老人ホーム	11月17日(月)	9名
○ 亀田公民館主催綿紡ぎ体験教室参加者	2月1日(日)	18名
○ 茶話本舗サービス大学前百笑い	2月25日(水)	10名

4. その他の活動

○ 北区郷土博物館ボランティアスタッフ交流会	5月11日(日)	5名
○ 亀田西中学校出前授業	7月7日(月)	80名

参考

平成26年4月以降寄せられたアンケート結果

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	割合	
年齢	10代	2	4		8	12	10	2		1			39	45%	
	20代	1											1	1%	
	30代	2		11		1		1					15	17%	
	40代	3			2	2			1		1		9	10%	
	50代	1	2	1									4	5%	
	60代		1	1	1				1			2	2	8	9%
	70代			2	2			1				1		6	7%
	80代		1				1	1	2					5	6%
	90代														
			9	8	15	13	16	12	6	1	1	4	2	87	100%
性別	男	3	1	4	1	6	3	4	1		2	1	26	44%	
	女	4	2	1	7	6	8	2		1	1	1	33	56%	
													59	100%	
居住地	江南区	4	2	1	7	5	2	4		1		2	28	45%	
	西区	1				1	5						7	11%	
	東区	1											1	2%	
	中央区	1	2	2					1		2		8	13%	
	西蒲区	1											1	2%	
	秋葉区					4		1			2		7	11%	
	南区			1									1	2%	
	阿賀野市	1		1									2	3%	
	胎内市		2										2	3%	
	県外				2	1	2						5	8%	
													62	100%	
	展示の仕方	満足	7	6	7	7	7	5	3	1	1	2	1	47	66%
		やや満足	1		1	1	1	3				1		8	11%
普通		1	1	1	1	3		2					9	13%	
やや不満足					1	1					1	1	4	6%	
不満						1	2						3	4%	
													71	100%	
展示の内容	満足	7	6	7	7	6	5	3	1	1	2	1	46	66%	
	やや満足	1		1		2	4				1		9	13%	
	普通	1	1	1	2	3		1					9	13%	
	やや不満足							1			1	1	3	4%	
	不満					1	2						3	4%	
													70	100%	
関心コーナー	遺跡			3	1	4	3	1		1	1		14	21%	
	歴史			1		1	2	1		1	2	1	9	14%	
	亀田縞			1	8	2			1	1	1	1	15	23%	
	農機具			1		3	1	2	1	1	2	1	12	18%	
	生活用品				7	1	4				1		14	22%	
	ビデオ上映										1		1	2%	
													65	100%	

主な意見(アンケート用紙のまま記載)

方言がよかった

展示を時々替えてほしい

案内板の順序が悪く

よくわかる

宝ものとして守ってってもらいたい

見学時間が少なく残念

亀田の成り立ちがわかってよかった

薄い記憶が残ってます

懐かしいものが見られよかったです

後日ゆっくりきます。

建物の割合に展示物が少なく感じた

宝ものとして守ってってもらいたい

もっときれいに

学校に行くと小・中・高青少年の郷土に対する関心を深めてもらいたい。

一回以上場合によっては学校に出向いてもらいたい

農機具を使ってみたくなった

2F楽しかった。かつをぶし削り・豆炭アンカ・レコード

昔の部屋を思い出す。

展示内容が豊でよい

芦沼の映画がよかった

途中で椅子を置く様にするとよい。

何もかもダメ

字が小さい

つまらない

江南区の遺跡に興味がある

話し方も上手で聞きたいこともすぐ教えてくれた。

時を越えても当時の背景や人々の心情を思い考えさせられました。当時のにおいも感じる事ができたと思います。

へたくそ きたない ろんがい 見にくい もっと展示物を多くする。

難しい

分り易く書かれていた

難しい図があった

なんだか他でもむれそうだから

ゴミ箱があるとよい

写真の場所を差支えなければ知りたい

「三猿」は江南区とどういう関係で展示されているのか？

「芦沼」の映画がよかった。これからも語り継いでほしい。

すばらしい

いろりを見て小学校のころがなつかしい

文字が多すぎる。映像に引かれる

大変良好です。

じっくり見たいが上の方に展示してあって見づらい

詳しく知りたい場合資料がどこにあるか知らせてくれるとありがたい

絵の展示がなくて残念

農機具・民具が懐かしく全部見て育ちました